

## 地球温暖化対策計画書

平成23年 7月 19日

（提出先）  
横浜市長

住所 横浜市戸塚区戸塚町4790番地3

氏名 株式会社 東横商事  
代表取締役社長 飯島 隆史

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第1項の規定により、次のとおり提出します。

### 1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の氏名又は名称 （代表者の氏名）	株式会社 東横商事 代表取締役社長 飯島 隆史				
事業者の主たる 事業所の所在地	横浜市戸塚区戸塚町4790番地3				
主たる事業の業種	大分類	N 生活関連サービス業、娯楽業			
	中分類	80 娯楽業			
該当する 事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則（以下「規則」という。）第89条第1項第1号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第2号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第3号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	地球温暖化対策事業者以外の事業者（任意提出事業者）			
	原油換算エネルギー使用量	1,655	k l	自動車の台数	台

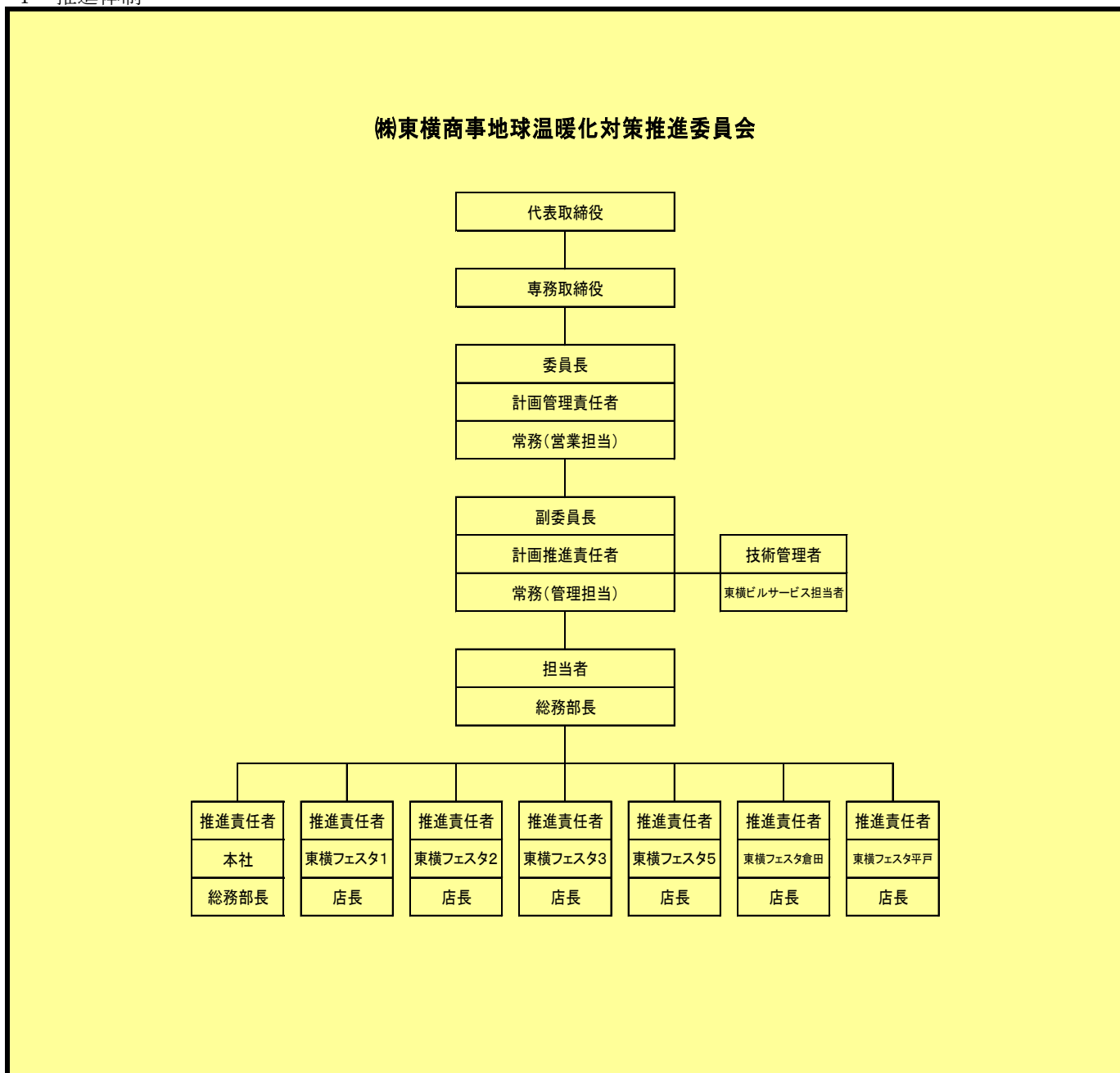
### 2 計画期間

23年度 ～ 25年度

### 3 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

- ・ 会社会的な節電対策への取組み。
- ・ 計画的な省エネ設備、機材の導入。

4 推進体制



5 公表の方法等

ホームページ	アドレス	<a href="http://www.toyoko.jp/">http://www.toyoko.jp/</a>
窓口で閲覧	閲覧場所	
	所在地	
	閲覧可能時間	
冊子	冊子名	
	入手方法	
その他		

細則第37号様式（第2条第48号）  
（総括票）

6の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

基準年度 (23年度)	基準排出量	2,510	t-CO <sub>2</sub>			基準原単位	383.62	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>
	調整後	2,144	t-CO <sub>2</sub>			目標原単位	374.45	t-CO <sub>2</sub> /	千m <sup>2</sup>
目標年度 (25年度)	目標排出量	2,450	t-CO <sub>2</sub>	削減率	2.3	%			
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	<p>1 地球温暖化防止に向け、全社を挙げた組織的な取り組み。            ・地球温暖化対策推進委員会            2 節電対策            ・電気設備（遊技台等）、ホール内外の照明、イルミネーション等の一部消灯の実施。            ・空調設備等のメンテナンスの確行。            3 主要設備の対策            ・照明設備のLED化。            ・電気設備等の更新時に省エネタイプの導入。</p>								
その他ガス削減目標、事業者全体としての目標等									

6の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

基準年度 (年度)	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後		t-CO <sub>2</sub>			目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度 (年度)	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%			
排出の抑制に係る目標の設定の考え方									
その他ガス削減目標、事業者全体としての目標等									

細則第37号様式（第2条第48号）  
（総括票）

7 事業所等における温室効果ガスの排出状況

事業所等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度	
	事業所等の数 (所)	排出量の合計(t-CO <sub>2</sub> )
3,000k l 以上	0	0
1,500k l 以上 3,000k l 未満	0	0
500k l 以上 1,500k l 未満	0	0
500k l 未満	8	2,510
合計	8	2,510

8 自動車における温室効果ガスの排出状況

自動車の区分	基準年度	
	台数 (台)	排出量の合計(t-CO <sub>2</sub> )
普通貨物自動車		
小型貨物自動車		
大型バス		
マイクロバス		
乗用自動車		
合計	0	0
低公害かつ低燃費な車の 導入割合 (%)		%

細則第37号様式（第2条第48号）  
（総括票）

9 重点対策の実施状況

重点対策		基準年度	計画期間	備考
第1号及び第2号該当事業者	1 推進体制の整備	実施中	計画化	平成24年度までに実施する
	2 主要なエネルギー使用設備の更新等の検討	未実施	計画化	平成24～26年度に照明のLED化を1店舗で実施後、各店舗も変更する
	3 機器管理台帳の整備	未実施	計画化	平成24年度中に実施する
	4 照明設備の運用管理	未実施	計画化	平成24年度中に実施する
	5 エネルギー使用量の把握	非該当		原油換算エネルギーが500k1以下ため
	6 各種図面の整備	非該当		原油換算エネルギーが500k1以下ため
	7 外気導入量の適正管理	非該当		原油換算エネルギーが500k1以下ため
	8 フィルター等の清掃	非該当		原油換算エネルギーが500k1以下ため
	9 ポンプ、ファン及びブロワーの適正な流量管理	非該当		原油換算エネルギーが500k1以下ため
	10 変圧器の需要率管理、効率管理	非該当		原油換算エネルギーが500k1以下ため
	11 室内温度の適正管理	実施中	計画化	平成24年度中に実施する
	12 地下駐車場の換気管理	非該当		該当設備はありません
	13 照明設備の高効率化	未実施	計画化	平成24～26年度に照明のLED化を1店舗で実施後、各店舗も変更する
	14 事務所機器の待機電力管理	未実施	計画化	平成24年度中に実施する
	15 機器性能管理	非該当		該当設備はありません
	16 冷凍機の冷水出口温度管理	非該当		該当設備はありません
	17 燃焼設備の空気比管理	非該当		該当設備はありません
	18 排出ガス温度の管理	非該当		該当設備はありません
	19 蒸気配管のバルブ等の保温	非該当		該当設備はありません
	20 工業炉表面の断熱強化	非該当		該当設備はありません
	21 コンプレッサの吐出圧の適正化	非該当		該当設備はありません
	22 コンプレッサの吸気管理	非該当		該当設備はありません
第3号該当事業者	23 推進体制の整備			
	24 自動車の適正な使用管理			
	25 エネルギー使用量等に関するデータの管理			
	26 エコドライブ推進体制の整備			
	27 自動車の適正な維持管理			

細則第37号様式（第2条第48号）  
（総括票）

10 再生可能エネルギー利用設備等の導入状況

番号	設備機器の種類	導入年度	性能等	備考
1				
2				
3				
4				
5				

11 クレジット等に関する取組状況

番号	種類	年度	オフセット対象範囲	特定温室効果ガス換算量	備考
1	電気の使用	平成22年度	横浜市内の店舗	366 t-CO2	東京電力
2					
3					
4					
5					

12 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度までの対策	
計画期間内に実施する対策	

13 計画等に対する自己評価

--